



11/10(日)に福島県福島市を舞台に東日本女子駅伝大会が開催されました。中学生、高校生、大学生、社会人のランナーでチームを構成し、特に若手のランナー育成を目的として実施されてきた貴重な大会でしたが、第39回を数える今大会をもって最後を迎えました。クイーンズ駅伝前ということもあり、チームとして協力が難しい時期ではありましたが、今年度で現役生活を終えることが決まっている双子の姉妹、佐々木芽衣・瑠衣選手が茨城県代表選手として出場し、中学生の時から思い入れのある茨城県チームに貢献する走りを見せました。

茨城県チーム 2時間23分48秒 総合14位/18チーム

第39回 東日本女子駅伝 FINAL

今年でこの大会が開催されるのが最後ということと、自分自身も12年間続けてきた陸上人生が最後の年になるにあたって、地元茨城県チームで走らせていただけたことに感謝の気持ちでいっぱいです。そして、改めて一本の襷を繋いで走る駅伝という競技の素晴らしさを実感することができた日になりました。自分の思い描いた走りをするには出来ませんが沢山の応援のおかげで、次の走者へ襷を渡すその最後まで精一杯全力を出し切って走ることが出来ました。チームとして一番の目標であるクイーンズ駅伝が2週間後にあるので、そこに向けてここから自分にできることを精一杯やっていきたいと思います。今後ともご声援よろしくお願い致します。

5区 (5.0875km) 佐々木 芽衣選手




区間 14位/18名 18分07秒

9区 (10km) 佐々木 瑠衣選手





佐々木姉妹、思い入れのある茨城県チームでのラストラン!

応援ありがとうございました。今大会は今年が最後の大会ということで、その貴重なレースを走れたこと、そして現役生活に区切りをつける今年度に中学生の頃からお世話になっている地元茨城県チームの選手として走れたことに感謝の気持ちでいっぱいです。レース中はたくさんの声援を噛みしめながら走り、改めて応援してもらえることのありがたみを感じるとともに、感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。ゴール前の競技場ではこれまで12年間の陸上人生の思い出や、今まで支えてきてくれた方々の顔が思い出され、最後は笑顔でゴールすることができました。クイーンズ駅伝が自分自身最後の大会となるので、チームのために最後まで自分の役割を果たすことで感謝の気持ちを伝えたいと思います。クイーンズ駅伝でも熱い応援をよろしくお願いします!

区間 15位/18名 34分54秒

応援ありがとうございました!

